

1 東京都中央卸売市場(平成27年1~5月計)の青果物取扱高について

- 入荷量
- 市場全体5月の青果計の入荷量は平年比91%で、1~5月計は平年比96%(前月は98%)と減少。
  - 茨城産5月の青果計入荷量は平年比93%で、1~5月計は平年比98%(前月は100%)と減少。
  - 千葉産5月の青果計入荷量は平年比95%で、1~5月計は平年比99%(前月は101%)と減少。
- 金額
- 市場全体の5月の青果計取扱金額は平年比114%で、1~5月計の取扱金額は平年比110%(前月は109%)と増加。
  - 茨城産5月の青果計取扱金額は平年比124%で、1~5月計取扱金額は平年比115%(前月は112%)と増加。シェアは10.4%(前月は9.4%)となった。
  - 千葉産5月の青果計取扱金額は平年比120%で、1~5月計取扱金額は平年比106%(前月は102%)と増加。シェアは8.9%(前月は8.5%)となった。

単位:t, 百万円, %

		市場計			茨城			千葉		
		1~5月	年間計	年間比	1~5月	年間計	年間比	1~5月	年間計	年間比
数量	H27	<b>788,574</b>			<b>91,734</b>	←シェア(11.6%)		<b>108,601</b>	←シェア(13.8%)	
	H26	816,073	2,038,417	40.0	94,266	228,537	41.2	109,495	236,591	46.3
	前年比	97			97			99		
	平年値※	818,381	2,045,038	40.0	93,445	230,491	40.5	109,167	231,663	47.1
	平年比	96			98	シェア(11.4%)		99	シェア(13.3%)	
金額	H27	<b>233,770</b>			<b>24,217</b>	←シェア(10.4%)		<b>20,884</b>	←シェア( 8.9%)	
	H26	216,321	528,029	41.0	20,855	50,255	41.5	19,877	42,667	46.6
	前年比	108			116			105		
	平年値※	212,566	515,740	41.2	21,073	51,351	41.0	19,706	42,720	46.1
	平年比	110			115	シェア( 9.9%)		106	シェア( 9.3%)	

※平年値は平成21,22,24,25,26年の5カ年平均です。

【参考】

平成26年実績 茨城県 : 金額シェア(9.5%) , 数量シェア(11.2%)  
1~12月計 千葉県 : 金額シェア(8.1%) , 数量シェア(11.6%)

【参考】5月のみ

- 5月は気温の高い日が続き、少雨であった。本県では、はくさい、レタス等、千葉県ではだいこん等の入荷が減少。市場全体の青果物入荷量は平年比91%、茨城は平年比93%、千葉は95%となった。
- 入荷量の少なさから価格は4月を上回る高騰となった。市場全体の5月平均価格は野菜が平年比127%、果実が122%、青果計では125%だった。  
(参考) 市場全体の野菜平均価格平年比: 上旬129%、中旬128%、下旬124%  
市場全体の果実平均価格平年比: 上旬121%、中旬120%、下旬125%
- 5月の青果計の金額は市場全体で前年比107%、茨城117%、千葉116%。平年比では、市場全体で114%、茨城124%、千葉120%となった。

単位:t, 百万円, %

5月		市場計			茨城			千葉		
		野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物
数量	H27	<b>155,510</b>	129,157	26,353	<b>22,748</b>	<b>20,111</b>	2,637	<b>25,750</b>	<b>24,896</b>	853
	H26	168,526	138,940	29,586	25,404	21,936	3,468	27,744	26,587	1,157
	(前年比)	(92)	(93)	(89)	(90)	(92)	(76)	(93)	(94)	(74)
	平年値※	171,101	140,726	30,375	24,539	21,391	3,148	27,112	26,278	833
	(平年比)	(91)	(92)	(87)	(93)	(94)	(84)	(95)	(95)	(102)
金額	H27	<b>47,332</b>	35,754	11,578	<b>6,674</b>	<b>5,347</b>	1,327	<b>5,013</b>	<b>4,665</b>	347
	H26	44,144	32,384	11,761	5,695	4,229	1,466	4,339	3,961	378
	(前年比)	(107)	(110)	(98)	(117)	(126)	(90)	(116)	(118)	(92)
	平年値※	41,602	30,695	10,907	5,366	4,112	1,254	4,180	3,906	275
	(平年比)	(114)	(116)	(106)	(124)	(130)	(106)	(120)	(119)	(127)

## 2 東京都中央卸売市場(平成27年5月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

※平年値は平成21,22,24,25,26年の5カ年平均です。

野菜類の入荷量は2万トン(前年比92%, 平年比94%), 価格は266円/kg(前年比138%, 平年比139%)。

果実類の入荷量は2,637トン(前年比76%, 平年比84%), 価格は503円/kg(前年比119%, 平年比124%)。

	品目	数量 t		価格 円/kg			金額 千円				
		前年比%	平年比%	前年比%	平年比%	平年比% (全国)	前年比%	平年比%			
野菜	ピーマン	1,814	86	91	419	150	135	132	759,377	130	123
	ねぎ	1,306	96	104	529	132	133	135	690,131	127	139
	はくさい	4,693	85	78	141	300	256	254	662,710	254	201
	レタス	2,228	82	90	184	153	132	135	409,864	126	119
	トマト	753	77	77	341	114	113	116	256,537	87	87
	キャベツ類	1,682	105	108	158	185	163	168	266,189	195	178
	<b>野菜類計</b>	<b>20,111</b>	<b>92</b>	<b>94</b>	<b>266</b>	<b>138</b>	<b>139</b>	<b>127</b>	<b>5,347,129</b>	<b>126</b>	<b>130</b>
果実	メロン類	1,698	72	80	524	121	127	130	890,381	87	104
	こだますいか	568	81	90	392	126	134	128	222,607	102	124
	<b>果実類計</b>	<b>2,637</b>	<b>76</b>	<b>84</b>	<b>503</b>	<b>119</b>	<b>124</b>	<b>122</b>	<b>1,327,092</b>	<b>90</b>	<b>106</b>

- ・ピーマン 5月に入り日照不足は解消するも、樹勢の弱さ、成り疲れが見られ、茨城産の入荷量は前年比86%と少なかった。西南暖地からの入荷も少なく(宮崎前年比93%、高知90%)、市場全体では88%の入荷量だった。価格は高く、茨城産は前年比150%、平年比135%、金額は前年比130%、平年比123%となった。
- ・ねぎ 茨城産の入荷量は前年比96%だった。千葉(前年比97%)、埼玉(58%)が少ないなか、中国産が前年比128%の入荷。市場全体では前年比90%の入荷量だった。価格は高く、茨城産は前年比132%、平年比133%、金額は前年比127%、平年比139%となった。
- ・はくさい 作付面積の減少と、少雨の影響から茨城産の入荷量は前年比85%だった。5月は茨城産の入荷量が市場全体の93%を占める。業務用(漬物)で数量が不足したため高騰し、茨城産は前年比300%、平年比256%、金額は前年比254%、平年比201%となった。
- ・レタス 前倒しで出荷していたこと、更に少雨の影響から茨城産の入荷量は前年比82%と少なかった。長野は前年比107%だったが、市場全体では前年比90%の入荷量だった。価格は高く、茨城産は前年比153%、平年比132%、金額は前年比126%、平年比119%となった。
- ・トマト 茨城産の入荷量は前年比77%。栃木(前年比95%)、熊本(前年比81%)、愛知(80%)、千葉(87%)が少なく、市場全体では前年比86%の入荷量だった。価格は高く、茨城産は前年比114%、平年比113%、金額は前年比、平年比とも87%となった。
- ・キャベツ類 茨城産の入荷量は前年比105%だった。千葉(前年比98%)、神奈川(87%)、愛知(80%)が少なく、市場全体では前年比93%の入荷量だった。価格は高く、茨城産は前年比185%、平年比163%、金額は前年比195%、平年比178%となった。
- ・メロン類 作付面積の減少と、小玉であったこと等から茨城産の入荷量は前年比72%だった。終盤となる熊本(90%)も少なく、市場全体では前年比79%の入荷量となった。価格は高く、茨城産は前年比121%、平年比127%。昨年(大玉で価格も良かった)に比較すると金額は前年比87%に留まったが、平年比では104%となった。
- ・こだますいか 4月の日照不足の影響から茨城産の入荷量は前年比81%と少なかった。熊本(前年比115%)は多かったが、千葉(89%)は少なく、市場全体では前年比88%の入荷量だった。価格は高く、茨城産は前年比126%、平年比134%。金額は前年比102%、平年比124%となった。